

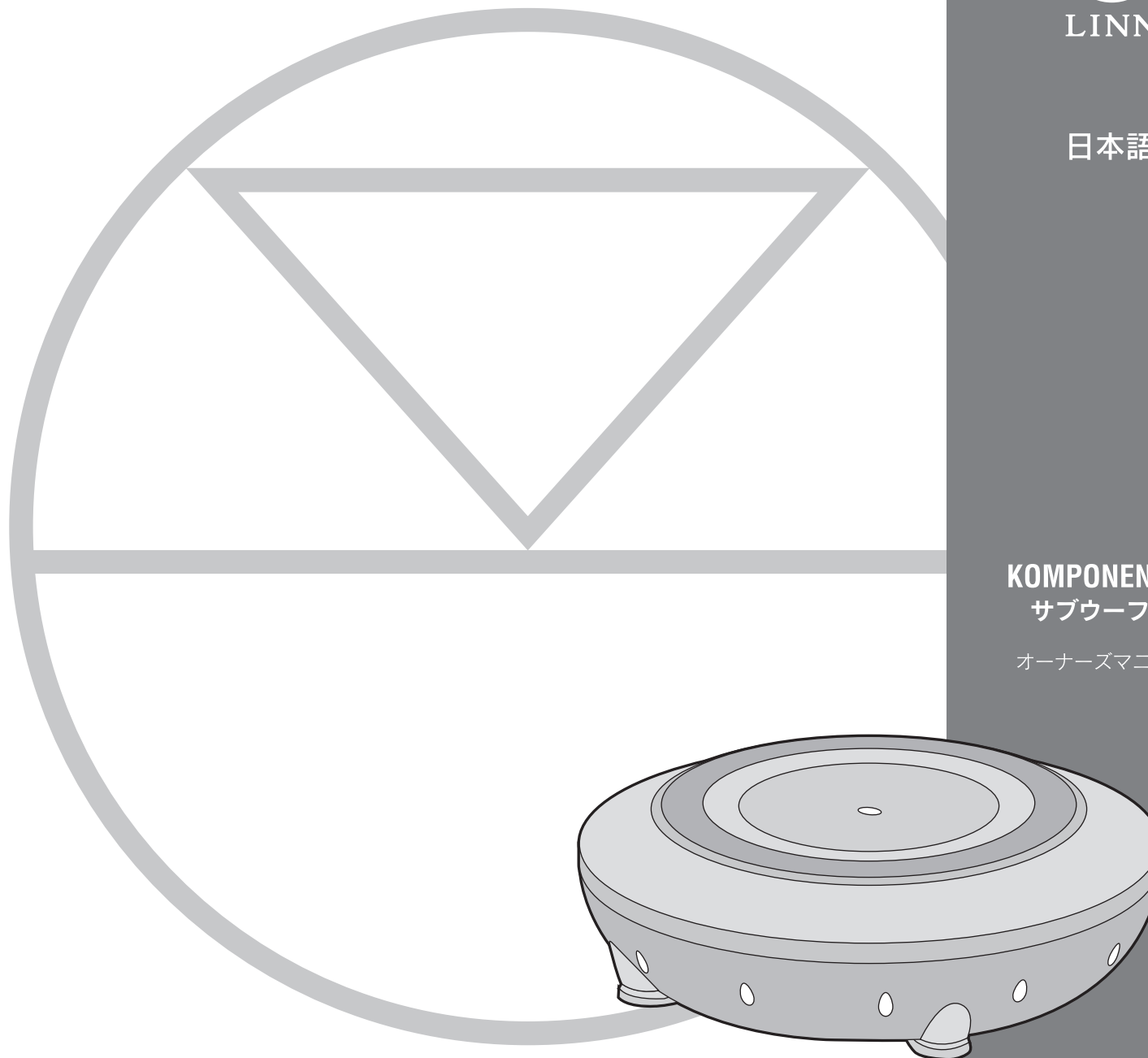


LINN

日本語

KOMPONENT 120
サブウーファー

オーナーズマニュアル



安全上のご注意

製品の裏に付されたマークについて：



危険な電圧が存在することを警告するものです。
感電を引き起こす可能性があるため注意が必要です。



説明書やサービスマニュアルにおいて、
操作、メンテナンス、サービス上の重要な事項を示すマークです。

本機を主電源に接続する場合

注意

感電の恐れがあるため、カバーを取らないでください。

ユーザーが修理・調整すべき内部部品はありません。

サービスは有資格の技術者に一任してください。

電源プラグのヒューズは、同タイプ、同定格のものと交換してください。

ヒューズ交換は、電源コードを抜いてから行ってください。

警告

火災や感電事故を防止するため、本製品を雨にあてたり、湿気の多いところに置いたりしないでください。

感電の危険があり。一開けないでください。

電源コードとプラグ

販売する国により、製品には改造不可の電源プラグが付いています。

交換用電源コードは販売店でお求めください。プラグ交換が必要な場合、注意して処分してください。導線が露出したプラグをコンセントにつなぐと危険です。

茶色のワイヤはLiveピンに接続します。

青いワイヤはNeutralピンに接続します。

緑／黄色のワイヤはEarthピンに接続します。

少しでも疑問があれば、販売店か技術者にご相談ください。

警告

本機器はアースする必要があります。

安全注意事項

1. 説明を読む：
2. 説明書を保管する：
3. 警告に従う：
4. 指示に従う：
5. 本機をバスタブ、洗面台、台所流し、洗濯槽などの近く、高湿度の地下室内、プールサイドなど、水のそばや湿気の多い場所では使用しないでください。
6. お手入れは、乾いたクロスで行ってください。
7. 換気口はふさがないようにください。製造者の指示に従って設置してください。適切な換気ができる位置と向きに設置してください。例えば本機をヘッド、ソファ、ラグなどの上に置くことは、通風口を塞ぐ恐れがあるため、避けるべきです。造り付けの書棚やキャビネット内も通風口からの空気の流れを妨げることがあるため、不適当です。
8. ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ (アンプを含む) などの熱を発生する物のそばに設置しないでください。
9. 安全性を高める分極プラグ、アース付きプラグの目的を遵守してください。分極プラグには一方が他より広い2つのブレードが付いています。アース付きタイプのプラグには、2つのブレードのほかにアース用の突起があります。この3番目の突起は安全を守るためにあります。製品に付属するプラグがご使用のコンセントに合わない場合は、電気技術者に相談の上、旧型コンセントを取り替えてください。
10. 電源コードは、踏まれたり、他の物に引っかかったりしないように配置してください。特に、プラグ、電源コンセント、本体を出る個所に注意が必要です。
11. 製造者指定の付属品以外は使用しないでください。
12. スタンド、三脚、ブラケット、テーブルは、製造者指定の物、または本機と共に販売された物以外は使用しないでください。
13. 雷が鳴っているとき、また長期間使用しない場合は、本機器の電源プラグを抜いてください。
14. サービスは有資格の技術者に一任してください。電源コードやプラグの破損、製品内部に異物や液体が入ったとき、製品が雨や湿気にさらされたとき、正常に作動しないとき、あるいは製品を高いところから落としたときなどは、専門技術者による修理調整サービスが必要となります。
15. 壁や天井への取付：壁や天井に取り付ける場合は、必ず製造者の指示に従ってください。
16. 電源：必ず、操作説明書や製品本体に記載されたタイプの電源に接続してください。
17. 電源プラグ：本体の主電源を切断するには電源プラグを抜いてください。電源プラグは常に手の届きやすい場所に設置します。本製品を使用していないときは、電源スイッチ (該当する場合) を使用してください。
18. 電線：屋外アンテナは、電線から離して設置してください。
19. 屋外アンテナの接地：本製品に屋外アンテナを接続する場合は、電圧サージと静電気蓄積から保護するために、アンテナをアースする必要があります。米国の場合、設置に関しては National Electrical Code ANSI/NFPA 70 の 810 項を参照してください。
20. 電話線：本製品は、特に指示のない限り、電話線に接続しないでください。
21. 異物や液体の混入：本機器内部に異物や液体を入れないでください。水しぶきのかかる場所に置かないこと。液体の入った容器を本機器の上に乗せないでください。液体の入った容器を本機器の上に乗せないでください。
22. 火のついたろうそくなどの裸火が本製品に触れないようにしてください。
23. 本製品は温和な気候や熱帯気候で使用できるよう設計されています。

CE 遵守宣言

リン・プロダクツ・リミテッドは、本製品が低電圧に関する指令 73/23/EEC および電磁互換性に関する指令 89/336/EEC (92/31/EEC および 93/68/EEC により修正) に準拠することを明言いたします。

当該製品が 73/23/EEC (LVD) 指令の規定に従っている事実は、下記の各規準を遵守することにより証されています。

規準番号	制定年	試験形式
EN60065	2002	一般要件 マーキング 危険性のある放射物 通常条件における発熱 通常の作動条件における感電の危険 作動条件 絶縁要件 故障の要件 機械的な強度 電源に接続する部品 コンポーネント 端子装置 外部フレキシブルコード 電気接続と機械的な固定具 感電に対する保護 安定性と機械的な危険 耐火性

当該製品が 89/336/EEC (EMC) 指令の規定に従っている事実は、下記の各規準を遵守することにより証されています。

規準番号	制定年	試験形式
EN55013	2001	誘導排気
EN55013	2001	吸収排気
EN55020	2002	免責

FCC 通告

注 記

本機器は試験審査の結果、FCC 規則第 15 部により、クラス B デジタル機器の限度内で作動することが認められました。この限度は、一般家庭用機器の設置における有害な干渉に対し、妥当な保護を提供するために定められたものです。本機器は、高周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があり、指示に従って設置・使用されない場合、無線通信に干渉するかもしれません。しかし、特定の設置条件により干渉を起こさないという保証はありません。

本機器がラジオやテレビの受信を妨害するようであれば、本機器のスイッチを切ったり入れたりすることで、確認できます。次のような方法のひとつで、あるいはいくつかの方法の組合せで、干渉が改善されるかどうかお試しください。

- 受信アンテナの方向を変える。または位置を変える。
- 本機器とレーザーの距離を離す。
- レーザーが接続されている電源の回路とは別の電源に本機器を接続する。
- 販売店またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する。



著作権と商標記載に関するお断り

Copyright © 2004 Linn Products Ltd. First edition December 2004.

Linn Products Limited, Glasgow Road, Waterfoot, Eaglesham, Glasgow, G76 OEQ,
Scotland, United Kingdom.

すべての権利を留保します。発行者の書面による許可なしには、本書のいかなる部分も、いかなる形式であれ、また電子的、機械的、複写、録音、録画その他いかなる手段であっても、複製、使用可能な形での保存、転送をすることはできません。

Linn (リン) および **Linn のロゴ** は、Linn Products Limited の登録商標です。
KOMPONENT、**CLASSIK**、および **UNIDISK** は Linn Products Limited の商標です。

本マニュアル記載の情報は、情報提供だけを目的としており、予告なく変更されることがあります。またリン・プロダクツ・リミテッドが内容を保証するものではありません。リン・プロダクツ・リミテッドは、本マニュアルに誤りや不正確な記述があつたとしても、それに対する責任を負うことはありません。

パーツ no: PACK 1029

はじめに

KOMPONENT は新感覚のスピーカーシステム・シリーズ。信頼性の高い再生技術に加え、KOMPONENT は様々なご要望に合わせた生活空間作りに役立つよう設計され、最新のスタイルと優れた性能を両立しています。

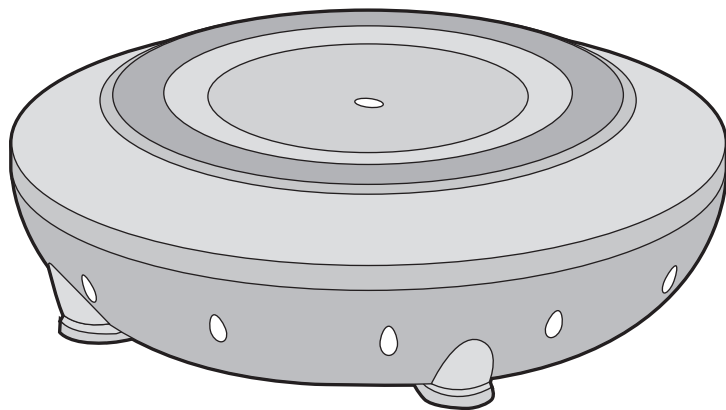
KOMPONENT は設置も容易にでき、音楽や映像のサウンドトラックを十全に再生します。このシステムのスピーカーは全て、単独での設置に加えて、フラットディスプレイの横などの壁面にも設置できる設計となっています。

KOMPONENT と CLASSIK Movie Di や UNIDISK ユニバーサルディスクプレーヤーなど、Linn のプレーヤーを組み合わせた素晴らしいホームエンタテインメント空間をご体験ください。

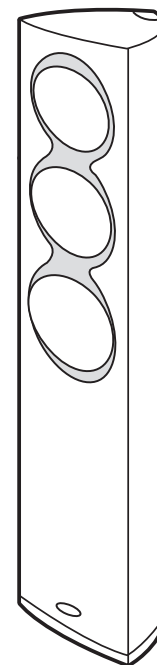
KOMPONENT システム

KOMPONENT 120

サブウーファー

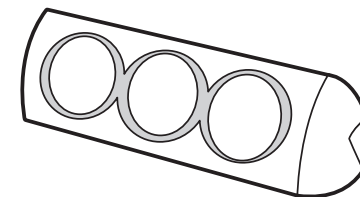


KOMPONENT 110

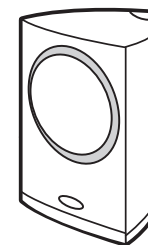


KOMPONENT 106

センタースピーカー



KOMPONENT 104



開 梱

本機には、以下の付属品が含まれています。

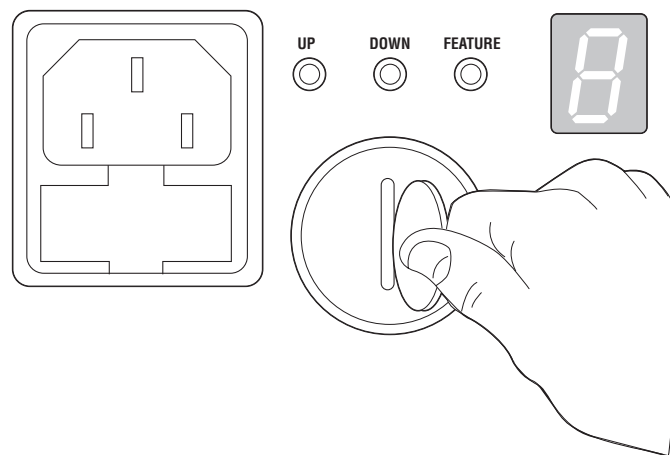
- 電源ケーブル/接地アダプター
- ライン・ケーブル
- 壁面取付用ブラケットキット
- スパイクキット
- 保証書
- 本マニュアル

箱や梱包材は将来の輸送などに備えて保管しておいてください。

電圧の選択

警告 — 電源ケーブルを抜いて確実に主電源を切ってください。

KOMPONENT 120の主電源は工場出荷時に230V仕様に設定されているため、これ以外の電圧を使用している地域では、適合電圧への調整が済むまでは、電源を接続しないでください。電圧を設定するには、本体下側の電圧セレクターをコインなどを使って切り替えてください。



設 置

本機はどこにでも設置することができますが、以下の点にご注意ください。

- 最良の結果を得るためには、KOMPONENT 120は(ラウドスピーカーを)、左右いずれかのフロントスピーカーになるだけ近い位置に設置してください。設置はフロアスタンド、同梱のブラケットを使用しての棚取付け、または壁取付けも可能です。
- 本機と組み合わせる他のスピーカーシステムや部屋の音響特性に合わせるためにも、設置場所を色々と試してみてください。

どの設置方法でも、KOMPONENT 120をしっかり固定して、ドライブユニットの動作がキャビネットの動きに吸収(振動、震えなど)されることなく、音響エネルギーに変換されるように留意してください。

コンポーネント 120のフューズ交換

フューズ破断の際は、適切な定格のものと交換してください(下表参照)。フューズホルダーはAC電源インレット用ソケットのすぐ下方に有ります。フューズを交換するときは、必ず電源ケーブルを外し、小さいマイナスドライバー等でフューズを取り外し、新しいものを挿入してください。フューズを交換して再度破断する場合は、製品の故障が考えられますので、お買い上げの販売店までご相談下さい。

フューズの種類

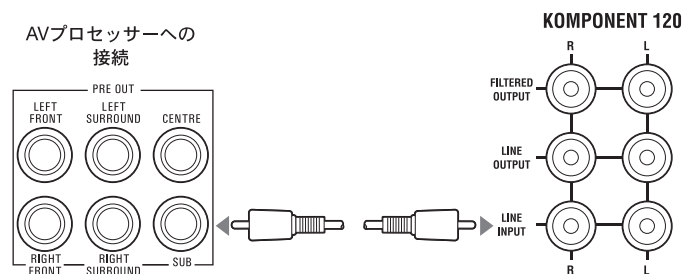
電源電圧	フューズ定格
100V	125V T6.3AL
115V	125V T6.3AL
230V	250V T3.15AL

接続

重要

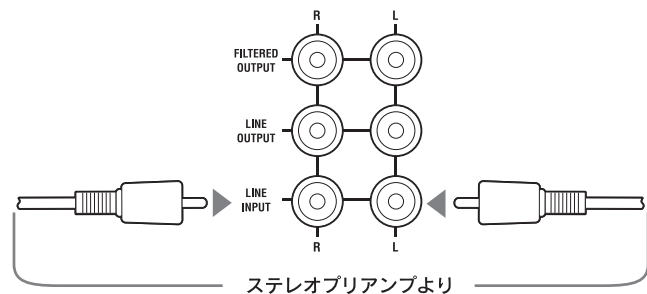
すべてのコンポーネントの接続が完了するまでは、本機に電源ケーブルを接続しないでください。

AVプロセッサより



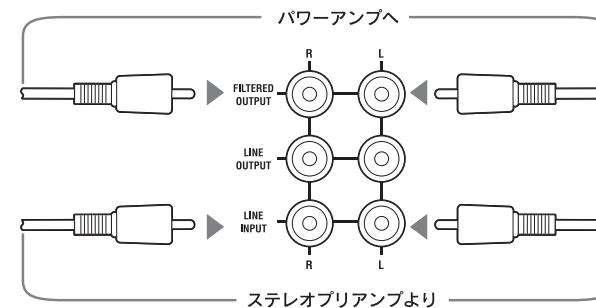
ステレオプリアンプに接続。

広帯域スピーカー使用時 (例 : KOMPONENT 110)。



ステレオプリアンプとパワーアンプに接続

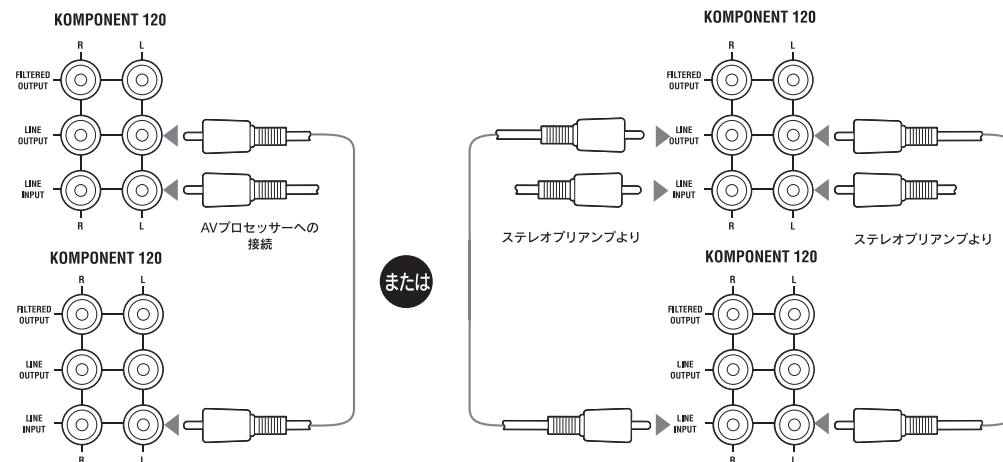
小型スピーカー (低音レスポンスに限界があるもの) に使用する場合。



注意

上記の設定において、KOMPONENT 120 サブウーハーからパワーアンプへのローカット・フィルターリングされた音楽信号は小型のメインスピーカーに重低音が送られることを防ぎます。

別の KOMPONENT 120 ラウドスピーカーへの接続



他の接続がすべて完了したら、KOMPONENT 120 スピーカーを付属の電源コードで電源コンセントに差し込みます。

クリーニング

クリーニングは本機の電源ケーブルをコンセントから抜いてから行ってください。埃や指紋は、けばのない乾いて柔らかいクロスで拭き取ってください。表面を傷めるおそれがありますので、家庭用クリーナーなどのご使用はお控えください。

動作モード

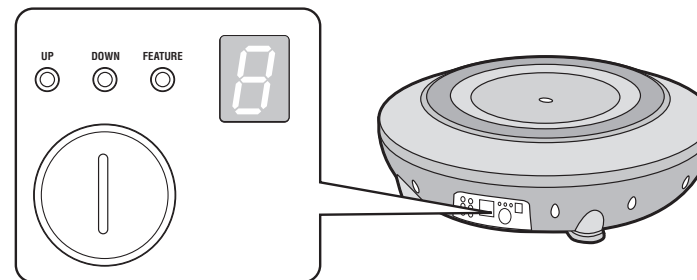
シンボル	モード	説明
◆	スタンバイ	音声信号待ちの状態です。 このモードでは消費電力が、最小限となります。音声信号が停止して10分経過すると、自動的にスタンバイモードとなります。
—	電源 ON	本体に電源が入った状態です。 音声信号を受け取ると直ちにこの状態になります。
L	過熱時待機	過熱状態となっています。 要求が高い動作が継続している場合、本体温度を下げるために、過熱時待機モードに入ることがあります。このモードでは、音の再生は行われません。温度が動作可能なレベルまで低下すると、電源 ON モードに復帰します。

調整項目

KOMPONENT 120は、お好みに合わせて設定を変更するために4種類の調整可能な項目を備えています。

注記：

KOMPONENT 120がスタンバイモード時にはパラメーターを変更することはできません。



調整方法

調整したい項目を選択するには

- FEATURE ボタンをしばらく押し続けます。
- 希望の項目の文字が表示されるまで、繰り返しUPまたはDOWNのボタンを押します。
- FEATURE ボタンから手を離します。
- 設定変更には、UP ボタンまたはDOWN ボタンを希望の設定値になるまで繰り返し押します。



注記：

ディスプレイは数秒後、自動的に **—** に変わります。



初期値に戻す方法

- KOMPONENT 120の電源ケーブルを抜いて、表示が消えるまで待ちます。
- FEATURE ボタンを押したまま、電源ケーブルを接続します。
- FEATURE ボタンを押したまま、画面に **H** が表示されるのを待ちます。

主な調整項目

シンボル	機能	設定範囲
	ゲイン (音量) KOMPONENT 120の再生音量を他のラウドスピーカーより大きくしたい場合、設定値を高くしてください。音量を下げたい場合、設定値を低くしてください。	1～7 (初期値 4)
	位相 KOMPONENT 120や他のスピーカーと聴き手との距離によっては、この設定を調整し、よりよい音質が得られることがあります。	0 (正相) または 1 (逆相) (初期値 0)

他の調整項目

シンボル	機能	設定範囲
	ハイパス周波数* 設定値の増減によって、他のスピーカーにバイパスされる低音域のカットオフ周波数が増減されます。	1～9 (初期値 5)
	ローパス周波数 設定値を下げると、再生可能周波数の高音域側のレスポンスが減少します。	1～4 (初期値 3) 4に設定すると、全周波数域の音がパススルーし、信号に対するフィルター機能がかかりません。

* KOMPONENT 120が外部パワーアンプと接続されている場合に使用 (接続の項参照)。
パワーアンプを使用していない場合、設定は5のままにしておいてください。

保証とサービス

この製品はお買い上げになった国できちんご使用いただけるように調整されており、あなたの合法的権利が制限を受けることはありません。加えて、製造上の欠陥によってトラブルが発生した場合には、弊社が無償にて部品を交換いたします。詳しくは販売店までお問い合わせください。

ヨーロッパの各地、アメリカ合衆国、その他いくつかの市場では、お買い上げをご登録いただいたお客様に対して、拡大保証が適用される場合があります。製品に付随する登録カードには販売店のスタンプが必要です。なるべく早くご返送ください。

あるいは、www.linn.co.ukにて保証登録していただけます。

警告

製品をむやみに改造解体した場合は保証が無効になります。ユーザーが修理・調節すべき内部部品はありません。製品サービスに関するすべての問い合わせは正規販売店でのみ対応しています。

技術サポート、お問い合わせ

技術サポート、製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店またはリン・ジャパンまでご連絡ください。

販売店に関してはホームページをご覧ください。

www.linn.co.uk

www.linn.jp

重要

- 製品を購入した日付などを記載した領収書を保存しておいてください。
- 修理のための輸送の際には、必ず製品に保険をかけてください。

Linn Products Limited

Glasgow Road
Waterfoot
Eaglesham
Glasgow G76 0EQ
Scotland, UK

Phone: +44 (0)141 307 7777
Fax: +44 (0)141 644 4262
Helpline: 0500 888909
Email: helpline@linn.co.uk
Website: www.linn.co.uk

Linn Incorporated

8787 Perimeter Park Boulevard
Jacksonville
FL 32216
USA

Phone: +1 (904) 645 5242
Fax: +1 (904) 645 7275
Helpline: 888-671-LINN
Email: helpline@linninc.com
Website: www.linninc.com

Linn Deutschland GmbH

Albert-Einstein-Ring 19
22761 Hamburg
Deutschland

Phone: +49-(0) 40-890 660-0
Fax: +49-(0) 40-890 660-29
Email: info@linngmbh.de
Website: www.linn.co.uk

リン・ジャパン

101-0021
東京都千代田区外神田 6-1-4
神田ノーザンビル 4F

TEL: +813.5816.6881
FAX: +813.5816.6882
ヘルプライン: 0120 126 173
Website: www.linn.jp

